

第1学年 授業細目	美術	1年美術		学習活動	評価規準など
単元		並び順	配当時間数		
美術	オリエンテーション「美術との出会い」	1	1	小学校図画工作科の学習経験などについて話し合い、これからの美術学習とのつながりについて考える。	〔総鑑〕 美術の創造活動や身近なものの特徴や美しさなどを基に、「美術とは何か」を自身の経験を振り返りながら考え、見方や感じ方を広げる学習活動に取り組もうとしている。
美術	スケッチ「見つめて、感じて、描いて」	2	10	身近なものや愛着のあるものを見つめ、感じ取った形や色彩、明暗、質感などの特徴や美しさを基に主題を生み出し、表現方法を工夫して絵で表現する。	〔知〕 形や色彩、明暗や質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 〔技〕 線の強弱や水加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 〔発〕 身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分の関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 〔鑑〕 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や考え方を広げている。 〔態表〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔総鑑〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
美術	鑑賞「絵の中にある物語」	3	1	構図、色彩や人物の表情や視線などから、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考えるなど見方や感じ方を広げる。	〔知〕 構図や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 〔鑑〕 造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 〔総鑑〕 美術の創造活動の喜びを味わい、造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
美術	色彩「色の整理」	4	6	色の三要素などを学習し、色の性質を理解する。混色して12色相環をつくり、色相が変化することを確かめる。絵の具や筆などの使い方を学習する。	〔知〕 色彩が感情にもたらす効果や、色の三要素について理解している。 〔技〕 水加減や筆遣いなど絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 〔態表〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔総鑑〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
美術	鑑賞「屏風、美のしかけ」	5	1	屏風表現のよさや美しさ、折ることで生まれる立体感や見え方の変化を感じ取るなどして、見方や感じ方を広げる。	〔知〕 構図、余白、折りによる空間や奥行き表現などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 〔鑑〕 日本の文化遺産である屏風などから、よさや美しさなどを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 〔総鑑〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
美術	立体スケッチ「そのものらしさを感じて」	6	6	身近にあるものを見つめ、形や色彩、質感などの特徴を捉え、主題を生み出し、構成や材料、用具などを工夫して立体で表現する。	〔知〕 形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えたりすることを理解している。 〔技〕 粘土や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見直しをもって表している。 〔発〕 身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 〔鑑〕 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 〔態表〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔総鑑〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
美術	文字のデザイン「文字が生み出すイメージ」	7	12	イメージや伝えたい内容が相手にわかりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。	〔知〕 文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 〔技〕 絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見直しを持って表している。 〔発〕 文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 〔鑑〕 文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 〔態表〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考え、意図に応じて工夫し見直しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔総鑑〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
美術	木彫「暮らしの中の木の工芸」	8	8	木の持つ温かさや木肌の美しさを生かし、用途と機能と美しさなどを考え、木の生かし方や用具などを工夫して制作する。 ※刃物類の扱いや保管・管理には十分留意し、事故を招かないように安全指導を徹底するとともに、貸し出しする道具については劣化の点検や番号を記入するなどし、その管理に努める。	〔知〕 木の質感や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果や、ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 〔技〕 木の加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見直しを持って表している。 〔発〕 木の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどとの調和を考え、表現する構想を練っている。 〔鑑〕 木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 〔態表〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見直しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 〔総表〕 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。